

YOU-I FUKUI GUIDE BOOK

学びの道しるべ

Vol.124 2018 Oct.

福井県生活学習館(ユー・アイ ふくい)

〒918-8135 福井市下六条町14-1

TEL : 0776-41-4200(代)

FAX : 0776-41-4201

巻頭言 女性の活躍を進展させるために
～男女の持つ“自信”の差について～

株式会社日本政策金融公庫 福井支店 支店長兼中小企業事業統轄	大川 みどり	1
平成30年度福井ライフ・アカデミー講座レポート		3
情報ルーム情報		5
ふくいきらめきフェスティバル		6
平成30年度ゆー・あいカレッジ講座レポート		7



「小浜からの舞姫・ふく弥さん」北荘かある

女性の活躍を進展させるために ～男女の持つ“自信”の差について～

株式会社日本政策金融公庫 福井支店
支店長兼中小企業事業統轄

大 川 みどり



女性の活躍推進が叫ばれて久しい。1985年に男女雇用機会均等法が成立して以降、1991年に育児休業法、2003年に次世代育成支援対策推進法、2015年に女性活躍推進法が成立し、主に女性の就労環境を改善する法整備が進められた。

企業の側では、女性の活躍を経営方針に掲げ、専門部署を立ち上げるなど、様々な推進策を長年にわたって実施し、女性社員の定着から活躍へと施策の重点を移している。

その努力もあって、就業面では、女性の就業率の上昇が著しく25～44歳で74.3%と13年前に比べて12ポイント上昇、女性の年齢階級別労働力率(いわゆるM字カーブ)は、以前に比べて浅くなっており30～34歳で75.2%と20年前の56.2%と比べて19ポイントも上昇している。また、管理職に占める女性の割合は、課長級では10.9%、部長級では6.3%まで伸びている(※)。しかしながら、同割合は、国際比較では随分と差があり、活躍という状況には程遠い。

私は、かつて、社内で立ち上げた女性活躍推進部署で推進役を担い、それ以降も管理職として支店や本部で部下育成に関与しながら、同僚男性管理職の悩みも耳にしてきた。その経験から、推進の壁となっているであろう男女の持つ「自信」の差について、個人的意見を述べたい。

推進策の柱は、女性のキャリア形成支援である。多くの男性管理職たちは、女性部下を管理職候補として育てるという使命のもとに、経験を積ませよう、チャレンジングな仕事を与えようと、女性本人に打診する。しかしながら、女性本人が顔色を変え、「なぜ私なのですか、私には無理です、自信がありません」と躊躇し、説得を試みるも首を縦に振ってくれない状況が続くと、嫌がるのに無理にさせてもうまくいかないだろう、と渋々諦め、自らの上司に、「彼女はその仕事をやる気がないようで断られてしまいました」などと報告する。そういう経験が何度も重なると、女性はどうせまた断るに違いない、だから声掛けもやめておこう、と断念してしまう。同様の話で、「子どもが小さく、時短勤務をしている女性は、両立するのが精一杯で、責任の重い仕事をしながらないはずだ」という概念も経験則から持つてしまうことが多いようだ。

決してステレオタイプな見方をするつもりはないが、女性と男性で「自信」の持ち方に大きな差があるように感じる。チャレンジするか否かの選択権がある場合、女性は、仕事の打診を受けた際、“私にはその仕事ができる、求められる成果がきちんと上げられる”とイメージできなければ、やります、と言わずに、“私には無理だ”という慎重なタイプが多い。もちろん、女性の中にも果敢に立ち向かうタイプもいるが、どちらかと言えば少数派だ。頑張ればなんとかなるかも、と内心想えても、出来なかったら会社も自分も困る、と躊躇し無難にやらないという選択をしてしまう。

一方、男性は、根拠の有無は定かではないが何事もなんとかなるという自信があるようで、特に躊躇なく“やります”と返事する。自信を見せ頑張ります、と素直に言う男性に対し、あれこれ言って難色を示す女性を見ると、これでは難しいかな、と上司が感じるのも無理はないのかもしれない。

以前、社内の推進役を担った際に、管理職候補者を数年かけて育成してきた。その当時、研修会場で「私には自信がない、到底無理です」と繰り返していた候補者の女性たちが、数年経って管理職となり、先日、社内の女性管理職フォーラムにて、たくましく堂々と自信をもって発言をしている姿に出会った。苦労はあれど立派にやり遂げているようで、数年前の同じ人物と思えないほど、自信に満ちた立ち振る舞いや発言に正直、私自身驚いた。

「自信」という観点で男女の感覚は随分と違うようである。相当程度のレベルで出来る自信がなければできません、やります、と言えないのが多くの女性。しかし、これまで背中を押してきた女性たちを見ても、やると決めたらしっかりやり遂げている。男性管理職からすれば、面倒だという気持ちもあるだろうが、諦めないでもっともっと強力に背中を押して頂きたい。打診時に「なぜ私が」というのが最初の反応だろうが、「君には出来ると思うからだ。サポートするから」と強く後押ししてもらえれば、彼女たちはきっと頑張ってやり遂げるに違いない。

(※)出所：平成30年度版 男女共同参画白書



「花束をあなたに」 北莊 かおる

ふるさと未来講座

自然科学

【若狭図書学習センター】

第1回 6/3 (日)

「ところ富士」の誕生

講師：福井大学 教育学部 教授 門井 直哉

日本各地の地名に富士をつけて名付けた山「ところ富士」。【例：若狭富士（青葉山）など】その山の誕生起源と伝承歌の類似点についてお話しいただきました。

・受講者コメント

- ▶富士山に対する日本人の意識が古代から現代まで続いていることの面白さを学ぶことができた。
- ▶歌（伝承歌）から山をみるという視点が新鮮だった。
- ▶ところ富士の話から津軽と小浜の関係までつながって見えてくるのが面白かった。



歴史

【ユー・アイ ふくい】

第2回 7/14 (土)

「幕末の雄藩 越前と薩摩」

講師：明治大学 文学部 教授 落合 弘樹

幕末において越前藩がとった役割を、松平春嶽と島津斉彬の関係を軸に、史実を解きほぐして分かりやすくお話しいただきました。

・受講者コメント

- ▶幕末の困難な時代に越前藩、松平春嶽の果たした役割がいかに大きかったかを理解できた。
- ▶幕末の流れがあらためてよく分かった。さらに、維新関係の書を読みたい。



第3回 9/9 (土)

「笠原良策と緒方洪庵 — 牛痘種痘事業への取り組み —」

講師：大阪大学大学院 文学研究科 教授 村田 路人

福井で牛痘種痘を普及させた笠原良策と、良策から分苗を受け、大坂で牛痘種痘を普及させた緒方洪庵の取り組みを分かりやすくお話しいただきました。

・受講者コメント

- ▶笠原良策が牛痘種痘の分苗等により、世のために尽力されたことがよく分かった。福井県の中からこのような人が出ていたことを誇りに思う。
- ▶笠原良策と緒方洪庵の関係性を知ることができてよかった。



地域づくり

【ユー・アイ ふくい】

第1回 7/31 (火)

「地域を存続させるために ～小原 ECO プロジェクトの取り組みから～」

講師：小原 ECO プロジェクト 代表 國吉 一寛

交流コミュニティによる地域の持続可能性を探索する活動や、地域づくりに取り組むための手法についてお話しいただきました。

・受講者コメント

- ▶交流人口を増やすことで地域は残せる。定住人口がゼロになっても地域が残っていくという考えが新しい発想で良かった。
- ▶弱みを強みに変えていく視点や考え方の転換が参考になった。



代表 國吉 一寛



・アカデミー講座レポート

「ふるさと力」サポート講座

第2期

全5回

過疎地域の活性化に取り組んでいる小原 ECO プロジェクトの実践を事例に取り上げ、現地学習やディスカッションを通して、まちづくりのノウハウを学びました。



福井県立大学 地域経済研究所
講師 江川 誠一



福井工業大学 工学部
教授 多米 淑人

第1回 7/31 (火)

「地域の再生と魅力創造に向けた切り口と道具(基礎編)」

講師：福井県立大学 地域経済研究所
講師 江川 誠一

國吉氏の講座「ふるさと未来講座(地域づくり)」を聴講した後、まちづくりの分析について学びました。



第2回 8/22 (水)

「地域の魅力を引き出すには」①

講師：小原 ECO プロジェクト
代表 國吉 一實
福井工業大学 工学部
教授 多米 淑人
福井県立大学 地域経済研究所
講師 江川 誠一

現地(勝山市北谷町小原)で古民家を見学し、國吉氏、多米氏から小原地区の歴史や文化について解説をいただきました。交流人口を増やし、地域資源を未来に残す様々な取り組みについて学びました。



第3回 8/22 (水)

「地域の魅力を引き出すには」②

講師：小原 ECO プロジェクト
代表 國吉 一實
福井工業大学 工学部
教授 多米 淑人
福井県立大学 地域経済研究所
講師 江川 誠一

小原 ECO プロジェクトの活動の一つであるピザづくりに参加し、昼食をとりました。そのあとで、江川氏がコーディネーターになり、見学の感想や自分の地域づくりについて話し合いました。



第4・5回 8/28 (火)

「地域の再生と魅力創造に向けた切り口と道具」(応用編・実践編)

講師：福井県立大学 地域経済研究所
講師 江川 誠一

地域づくりの実践について、第1回で学んだ方法で現状分析し、プランニングを行いました。その後でプランを発表し合い、内容や方法について話し合いました。



受講者コメント

- ・地域の存続のために、資源を最大限に利用して交流を広げるアイデアを学ぶことができた。
- ・地域それぞれが消滅してしまわない手立てを考えていくことが必要であると感じた。
- ・古民家の特徴がよく分かり、小原集落について理解が深まった。
- ・若い人たちが古民家再生に協力していることはありがたい。

ゆうあいシアター

第2回 6/29 (金)、30 (土)

上映作品「風のように 光のように 明君 松平春嶽の生涯」
地元の劇団俳優による再現ドラマを交え、第16代 福井藩主松平春嶽の「心の豊かさ」や「誠実さ」に価値観をおいた生き方や精神を描いています。

感想

- ・春嶽の生涯を忠実に描いており、感銘を受けた。
- ・史実を映像で見ることができ、分かりやすかった。



〈会場〉ユニー・アイ ふくい 映像ホール

第3回 8/3 (金)、4 (土)

上映作品「月とあざらし」「あらいぐまラスカル」「こぎつねのおくりもの」ほか3作品

感想

- ・非常に心温まる話で、子どもに見せることができて良かった。
- ・自分にとっても懐かしいアニメで、テレビで見たことを思い出した。



夏休み
こども
シアター

生活学習館(ユ-アイ ふくい) 1階 情報ルームのご案内

あなたの学びを応援します！ 図書、新聞等の閲覧 講座情報の収集

視聴覚教材の視聴 さまざまな学習 などにご活用ください。

〈平成30年新着図書より〉

図書名	著者名	発行社
読書という荒野	見 城 徹	幻冬舎
とりあえずウミガメのスープを仕込もう。	宮 下 奈 都	扶桑社
高校生レストランの奇跡	岸 川 政 之	伊勢新聞社
いろいろあった人へ 大人の流儀 Best Selection	伊 集 院 静	講談社
ボブという名の ストリート・キャット	ジェームズ・ポーイン著 服部 京子 訳	辰巳出版
さよならともだち	内田 麟太郎 作 隆矢 なな 絵	偕成社

どなたでもご利用
いただけます
(9:00~20:00、無料)

新着図書が52冊入りました。仕事や生活、趣味に役立つ本、0歳からの絵本など、すべて貸し出しできます。

1階の情報ルームでは、県の施策等の広報や啓発、各種コンクールの入賞作品等を展示で紹介しています。

「ふくいきらめきフェスティバル」で行われた体験教室の講師さんのチョークアート作品も展示しました。



6/12(火)~6/26(火)

食育月間のお知らせと県と全市町の食育・地産地消の取り組みを紹介しました。特に昨年度最も力を入れた活動や若い世代への活動の様子を取り上げました。



7/5(木)~7/19(木)

「ふくいの田んぼでスマイル写真コンテスト」のPRと写真展を行いました。田んぼや畑でお手伝い等をしている子どもたちの生き生きとした様子、ほほ笑ましい姿をとらえた写真を110点余展示しました。



8/24(金)~8/30(木)

9月10日「下水道の日」のお知らせや、下水道に関するミニ知識、各市の特色を生かしたマンホールふたのデザインの説明、マンホールカードの紹介等の展示をしました。

ふくい女性活躍支援センター

働いている女性、これから働きたい女性を
ワンストップで支援

電 話 / 0776-41-4244
e-mail / lady-go-fukui@pref.fukui.lg.jp
F A X / 0776-41-4260
U R L / <http://www.f-jhosei.or.jp>

開所時間 9:00 ~ 20:00

相談時間 就職相談・職業紹介

火曜日~日曜日

※生活学習館の
休館日はお休みです。

9:00 ~ 16:45

キャリア相談

火曜日~木曜日・土曜日 10:00 ~ 16:45
金曜日 13:00 ~ 20:00

保育所・子育て相談

火曜日・木曜日・金曜日 9:00 ~ 16:45

ふくい きらめきフェスティバル2018

男女共同参画月間記念行事

～ 手をつなごう!ともに担って明るい未来を ～

開催日 6月23日(土)

主催 ふくいきらめきフェスティバル実行委員会

会場 永平寺緑の村

事務局 (公財)ふくい女性財団

記念講演 ともに担うアナタの心に届けたい!
伝え方のキホン

講師 音声表現コンサルタント・ナレーター 松本 和也



NHK福井放送局でも活躍されていた松本氏。懐かしそうに福井弁も披露され、自身の経験とともに、伝える際は、できる限りシンプルにすること、相手に理解してもらうための手間は惜しまないこと、一方的に話さず、時々相手に主導権を与え、共感することなど、伝える側の心がけについて、笑いを交え講演されました。

**福井県男女共同参画社会づくり
功労者知事表彰**

個人

瞿曇 隆子 様(敦賀市)
齋藤 啓子 様(鯖江市)
高田 訓子 様(福井市)
三田村 壽恵 様(南越前町)



団体

越前市武生南地区男女共同参画推進員会(越前市)

ワークショップ、体験、学習

あなたらしく自分らしく
みんなで考える「性の多様性」



多様性を学び、県内企業の取組や当事者の生きにくさ等グループワークしました。

あなたらしく自分らしく
みんなで考える「共家事・共育児」



夫婦間、世代間のちょっとした心遣いが共家事、共育児につながることを話し合いました。

共に進もう!
～禅の心から読み解く男女共同参画～



みな平等、感謝の大切さなど禅の教えを説かれ、穏やかな気持ちになりました。

見て聞いて食べて歩いて癒される
永平寺門前まちあるき



門前ガイドの案内で、永平寺の新たな魅力を発見できました。

手をつないで
仲良し撮影会



家族が手をつなぎ、撮影し、笑顔があふれました。

チャレンジ!
チョークアート



子どもから大人まで、初めての方も楽しく作ることができました。

永く使える革で作ろう
ポケットティッシュケース



木槌で穴をあける音はリズミカルで、きれいに仕上がりました。

シンキングボウルと
癒しのヨガ体験



天井絵やヒノキの匂いのするすばらしい場所で、心すこやかにリフレッシュできました。

平成30年度ゆー・あい

「ゆー・あいカレッジ」は、男女共同参画社会づくりと女性の活躍を推進する目的で生活学習館が実施している講座です。全講座を(公財)ふくい女性財団へ委託しています。

働く女性のキャリアアップ応援コース

女性がさらに一步を踏み出せるよう、方向性を定めるお手伝いをしたり、社会で役立つスキルや情報を学んでいただいたりする講座です。

【キャリアアップ応援講座】 6月1日(金)

自分プロデュース 後輩と上司の板挟みも怖くない！
苦手な人を克服する“タイプ別コミュニケーション”

講師 株式会社はぴきゃり 代表取締役 はぴきゃりアカデミー代表
i-colorエグゼクティブトレーナー 金沢 悦子

統計心理学i-colorにより、3つのコミュニケーションタイプに分かれてグループワークを行いました。3つのタイプそれぞれの価値観の違いを知ること、自分と相手のタイプは違うかもしれないという視点を持つこと、タイプに適した声かけや接し方など、コミュニケーションのコツを学びました。



【女性の再就職等チャレンジ支援セミナー】 6月27日(水)、28日(木)

「管内雇用失業情勢及び
ハローワーク福井の就職支援について」

講師 ハローワーク福井
総括職業指導官 辻 充也

「明るく楽しく前向きに!!
必要とされ大切にされる人になる」

講師 株式会社 ドリームワークス
代表取締役社長 山内 喜代美

「働くための準備を始めよう!私の新しい一歩
のために~多様な働き方の中から、ベストな
選択をするために知っておきたいこと~」

講師 社会保険労務士 森口 美和子

ライフプラン(目標)を持ち、達成のために必要な知識(税制や社会保険制度、年金制度)について解説されました。また、労働条件の確認など自分らしく働くために必要な事項について学びました。



仕事は自分の人生を創る要素の一つで、何を始めるにも遅いことはなく、前向きにセルフイメージを描くことが大切であると再就職への心構えを説かれました。

「ふくい女性活躍支援センターの利用法」

講師 ふくい女性活躍支援センター
就職支援指導員 広瀬 敏一

次世代育成コース

次代を担う若者が、固定的な性別役割分担意識などに捉われない職業選択ができるよう、先輩の体験談を通して考えていただく講座です。

【高校生のための「科学・技術者への招待セミナー」】

若者の理工系離れが課題となっている中、進路選択に直面する女子高校生が、理工系分野に進学した場合の職業の選択肢やその後の人生設計などを具体的にイメージできるよう、理工系分野の様々な職業、職種で活躍している方々から、経験談やアドバイスをお聞きしました。

7月17日(火)敦賀高校
「電機メーカーでお料理づくり
~水なし自動調理鍋
「ヘルシオホットクック」の紹介~」

講師 シャープ株式会社
健康・環境システム事業本部
辻 智恵美



交流会

理系選択後の将来って?

先輩講師

シャープ株式会社
株式会社日本ピーエス
日本電産テクノモータ株式会社
福井県園芸研究センター



カレッジ講座レポート

企業における女性活躍推進コース

企業における女性活躍を推進するために、女性人材や管理職が必要とする情報やスキルを学んでいただく講座です。

【キャリア・アカデミー】

リーダーの才能に目覚めよう！自分の強みを知って私らしいリーダーになる！
～チームを活かすリーダーシップスタイルの確立～

8月29日(水)、30日(木)

講師 米国Gallup認定ストレンクス・コーチ

国際コーチ連盟認定プロフェッショナル サーティファイドコーチ 杉嶋 奈津子

自分らしいリーダーを目指し、実現するため、自分の強み(資質)を理解し、その強みを自分の意志で使いこなす方法を学びました。また、チームと自分の現状を見える化し、自分の強みをリーダーシップにどう活かせるかをグループ内で発表し、それぞれがチームを活かすリーダーシップスタイルを考え、自信を持ってチャレンジすることを学びました。

女性リーダー・管理職のためのステップアップ！次代をリードするリーダーになる！

～部下の能力を引き出してチーム力UP～

9月11日(火)、12日(水)

講師 株式会社 Woomax 代表取締役 竹之内 幸子

部下の能力を引きだし、チーム力を引き上げるため、ロジカルシンキングやセルフマネジメント、コーチングなどリーダーに求められるスキルをワークを通して実践的に学び、身につけました。



【管理職のための女性人材育成セミナー】 8月10日(金)

女性社員の成長と企業の発展を促進！

管理職のためのダイバーシティ・マネジメントセミナー

講師 株式会社 キャリアネットワーク 常務取締役 清家 三佳子

ダイバーシティ・マネジメントの概要と必要性について、様々な統計データや事例を用いて講義されました。ケーススタディでは、無意識のバイアスや女性部下との面談を体験し、初期キャリアの重要性や女性部下への効果的な働きかけ等を学びました。



【企業連携講座(企業への講師派遣研修)】

6月5日(火)

「笑顔で印象アップ
おもてなし研修」

講師 マナーコンサルティング
ことは理 梶谷 真澄

7月7日(土)

「ハラスメント防止研修」

講師 アソシエ・メンタルオフィス
中村まゆみ社会保険労務士事務所
代表 中村 まゆみ

9月5日(水)

「ヨガを活用した心身の
健康づくり」

講師 ヨガインストラクター
吉田 綾

男女パートナーシップ推進コース

地域や職場で男女共同参画を推進する人材を養成する講座です。また地域や学校等で男女共同参画を学んでいただく講座・研修を実施される場合に講師を派遣します。

【指導者養成講座】

8月30日(木)

「知っておこう！新しい情報発信と共有のこと」

講師 株式会社 カウベル・コーポレーション
代表取締役 森川 徹志

◇SNSとは
◇印刷物とウェブの違い
◇SNSの利用方法
について講義されました。



9月9日(日)

「やってみよう！SNSを活用した
情報発信とマーケティング」

講師 株式会社 ふくいコミュニケーションズ 取締役
仁愛女子短期大学 准教授 澤崎 敏文

◇SNSとマーケティングの
いい関係
◇共有(シェア)することの意味
◇ソーシャルメディアの実践
について講義されました。



11～12月に開催する講座の一部をご紹介します。

H30 福井ライフ・アカデミー主催講座案内

ふるさと未来講座

福井県生活学習館(ユー・アイふくい)

ふるさと未来講座 「地域づくり」

日 時 11月8日(木) 14:00～15:30

テ ー マ 「高校生レストランの奇跡から学ぶ！
～まちの宝で輝く地域へ～」

講 師 一般社団法人 未来の大人応援プロジェクト
代表理事 岸川 政之

ふるさと未来講座 「地域づくり」

日 時 11月30日(金) 14:00～15:30

テ ー マ 「地域の財産を活かす」

講 師 一般社団法人 三国會所
理事長 大和 久米登

ふるさと未来講座 「芸術・文化」

日 時 11月23日(金・祝) 14:00～15:30

テ ー マ 「知られざる越前和紙の世界
～建築やアートに生きる越前和紙～」

講 師 株式会社杉原商店 代表取締役
和紙ソムリエ 杉原 吉直

若狭図書学習センター

ふるさと未来講座 「現代社会」

日 時 11月11日(日) 13:30～15:00

テ ー マ 「認知症って『こわい』ものなの？」

講 師 医療法人敦賀温泉病院介護老人保健施設ゆなみ
リハビリテーション科主任 寺川 智浩

ふるさと未来講座 「歴史」

日 時 11月24日(土) 13:30～15:00

テ ー マ 「勤王の先覚 梅田雲浜」

講 師 梅田雲浜資料保存会 代表 梅田 昌彦

申込方法

1 「まなびいネットふくい」

→「まなびいネットふくい」で検索→HPにて、参加したい講座をクリック→画面下「申し込む」をクリック

2 電 話 0776-41-4206

3 F A X 0776-41-4201

4 メール f-manabi@pref.fukui.lg.jp

- ①タイトルに「講座名」をお書きください。
②お名前 ③年齢 ④電話番号 ⑤講座日(複数のご記入も可)
⑥メールマガジン配信ご希望の有無(希望・済み・無し)



申込方法

若狭図書学習センター

電話 0770-52-2705

FAX 0770-52-2715

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

■お問合せ

福井県生活学習館 ユー・アイ ふくい
福井県生涯学習センター

〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1 TEL.0776-41-4200(代) FAX.0776-41-4201

【施設利用申込専用】

TEL.0776-41-4203 FAX.0776-41-4210

E-mail syogai-c@pref.fukui.lg.jp ホームページ <http://www.manabi.pref.fukui.jp/you-i/>

福井県立若狭図書学習センター

〒917-0075 小浜市南川町6-11 TEL.0770-52-2705 FAX.0770-52-2715

E-mail wakuwaku@angel.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.library.pref.fukui.jp/wakasa/>

